

お知らせ

仁科顕彰会事務局 (生涯学習課)	
担当者	國分、井上
電話番号	内線 4978、4979 直通 (086) 226-7596

## 県内の新鋭科学者を表彰！ 令和5年度仁科賞授与式を開催します

このことについて、仁科顕彰会では令和5年度仁科賞受賞者を決定し、授与式を行いますのでお知らせします。

仁科賞は、戦後最初の文化勲章を受章した岡山県出身の物理学者、故仁科芳雄博士の偉業を顕彰し、県内の新鋭科学者育成のため、人物・成績ともに優秀な県内在学の理工系大学院修了（予定）者に授与するものです。

授与式終了後、特別応接室にて受賞者が指導教官同席の上、業績内容についての御質問にお答えしますので御参集ください。

### 記

- 1 日 時 令和6年3月18日（月）13時30分～14時00分
- 2 場 所 岡山県庁 特別応接室（県庁舎3階）  
岡山市北区内山下2丁目4-6
- 3 受 賞 者 4名（別紙のとおり）

**高原 一真（たかはら かずま）** 岡山大学大学院 自然科学研究科 博士後期課程 学際基礎科学専攻  
「遷移金属と希土類金属および三脚型有機分子からなる三核錯体の絶対自然分晶」  
不斉源のない原料物質から、片方の掌性を有する化合物結晶が選択的に析出する新規現象を実験的に確立した。

**坂上 登亮（さかがみ とうすけ）** 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 博士後期課程 農生命科学専攻  
「光共生性無腸動物 *Praesagittifera naikaiensis* の行動メカニズムに関する研究」  
無腸動物の感覚器を三次元的に観察する手法を確立し、動物の始原的な刺激受容機構を解明した。

**渡部 光（わたなべ ひかる）** 岡山理科大学大学院 工学研究科 博士課程（後期）システム科学専攻  
「 $\pi$  拡張有機色素の精密合成法の開発及び機能性色素としての展開に関する研究」  
精密有機合成に利用可能な光触媒やハイブリッド型光電変換素子を開発し「光エネルギーの利用」に成功した。

**秀嶋 保利（ひでしま やすとし）** 岡山県立大学大学院 情報系工学研究科 博士後期課程 システム工学専攻  
「射出成形法によるマグネシウム基複合材料の創製に関する研究」  
製品の軽量化に寄与する新しいマグネシウム基複合材料を創製した。

- 4 交 付 者 仁科顕彰会長 伊原木 隆太（岡山県知事）
- 5 そ の 他 授与式にあわせて、県立図書館にて次のとおり企画展示を行います。  
企画展示「仁科芳雄博士と里庄町」  
期間：令和6年3月12日（火）～5月19日（日）  
場所：閲覧室2階郷土資料部門

裏面あり

名 称	仁科顕彰会 [会長 伊原 隆太 (岡山県知事)]																																																
設立年月日	昭和29年6月7日																																																
目 的	故仁科芳雄博士の偉業を顕彰し、科学の振興と新鋭科学者の育成を目的とする。																																																
事 業	<p>(1) 県内在学の理工系大学院修了予定者の中から、人物・成績が優秀な者に仁科賞を授与する。[賞状等] (昭和41年度創設、58回目)</p> <p>〈参考〉受賞者数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大 学</th> <th>専 攻</th> <th>R4年度までの累計</th> <th>R5年度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">岡山大学 大学院</td> <td>自然科学 (理学)</td> <td>(6) 53</td> <td>1</td> <td>(6) 54</td> </tr> <tr> <td>自然科学 (工学)</td> <td>(2) 41</td> <td></td> <td>(2) 41</td> </tr> <tr> <td>環境生命科学</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ヘルスシステム 統合学科</td> <td>(1) 1</td> <td></td> <td>(1) 1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">岡山理科大学 大学院</td> <td>理学研究科</td> <td>(3) 22</td> <td></td> <td>(3) 22</td> </tr> <tr> <td>工学研究科</td> <td>(1) 10</td> <td>1</td> <td>(1) 11</td> </tr> <tr> <td>総合情報研究科</td> <td>(1) 4</td> <td></td> <td>(1) 4</td> </tr> <tr> <td>岡山県立大学 大学院</td> <td>情報系工学研究科</td> <td>(6) 25</td> <td>1</td> <td>(6) 26</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>(20) 158</td> <td>4</td> <td>(20) 162</td> </tr> </tbody> </table> <p>( )は、女性受賞者数で内数</p> <p>(2) 岡山県児童生徒科学研究発表会における最優秀作品に仁科賞を授与する。</p> <p>(3) 岡山県児童生徒発明くふう展覧会における最優秀作品に仁科賞を授与する。</p>				大 学	専 攻	R4年度までの累計	R5年度	計	岡山大学 大学院	自然科学 (理学)	(6) 53	1	(6) 54	自然科学 (工学)	(2) 41		(2) 41	環境生命科学	2	1	3	ヘルスシステム 統合学科	(1) 1		(1) 1	岡山理科大学 大学院	理学研究科	(3) 22		(3) 22	工学研究科	(1) 10	1	(1) 11	総合情報研究科	(1) 4		(1) 4	岡山県立大学 大学院	情報系工学研究科	(6) 25	1	(6) 26	計		(20) 158	4	(20) 162
大 学	専 攻	R4年度までの累計	R5年度	計																																													
岡山大学 大学院	自然科学 (理学)	(6) 53	1	(6) 54																																													
	自然科学 (工学)	(2) 41		(2) 41																																													
	環境生命科学	2	1	3																																													
	ヘルスシステム 統合学科	(1) 1		(1) 1																																													
岡山理科大学 大学院	理学研究科	(3) 22		(3) 22																																													
	工学研究科	(1) 10	1	(1) 11																																													
	総合情報研究科	(1) 4		(1) 4																																													
岡山県立大学 大学院	情報系工学研究科	(6) 25	1	(6) 26																																													
計		(20) 158	4	(20) 162																																													

### 仁科芳雄博士の略歴

明治23年	12月6日岡山県浅口郡新庄村浜中 (現在の里庄町) に生まれる
明治43年	岡山中学校卒業
大正3年	第六高等学校卒業
大正7年	東京帝国大学電気工学科を首席で卒業 大学院に入る
大正10年	理化学研究所員として欧州留学
昭和3年	帰朝
昭和5年	理学博士、翌年主任研究員
昭和10年	理化学研究所に原子核実験室が設けられ、仁科研究室がサイクロトロンを担当
昭和12年	小サイクロトロン完成
昭和18年	大サイクロトロン完成
昭和20年	朝日賞受賞 進駐軍の誤解により大小サイクロトロン撤去される
昭和21年	戦後最初の文化勲章受章
昭和23年	日本学士院会員
昭和24年	日本学術会議副会長
昭和26年	1月10日肝臓ガンで死去 (60歳)